

評価シート（年度評価）

名古屋市総合社会福祉会館の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：健康福祉局＞

指定管理者	社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会		
主な業務内容	総合社会福祉会館の管理運営、会議室等の貸出業務		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成29年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一定期間の休館および開館時間の短縮を実施した。
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の措置に取り組んだ。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	利用者満足度調査における「満足」「やや満足」を合わせた回答が96.1%（前年度95.1%）。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 収支状況	当初の予定通りの収支状況になっているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための措置等の影響により、会議室の利用実績（稼働率）が前年度に比較して低下しているが、会議室空き状況の更新頻度を高めることに努めるなど、公平で安定的な運営が図られており、総じて適切に運営管理されている。引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための取組みに努めながら、適切な運営管理に努められたい。

施設の現状

名古屋市総合社会福祉会館

施設の現状	施設概要							
	総合社会福祉会館は、社会福祉活動の振興と市民の福祉向上を図ることを目的として設置された施設です。 市民に対し、会議室(大会議室、中会議室、小会議室、研修室、和室)の貸出を行っています。							
	市の収支状況(千円) (2年度決算(見込)額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	28,335	13,600	41,935	275	791	40,869	41,935	
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	利用者数		人	60,005	59,422	57,633	25,120	
	部屋稼働率		%	76.9	78.6	74.8	67.7	
	満足度調査(満足＋やや満足)		%	95.1	95.4	95.1	96.1	
	特記事項							
	下記理由により会議室の利用が低調となったことから、利用者数及び部屋稼働率ともに、前年度よりも低下しています。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための措置として、全館休館(4月10日から5月31日)、緊急事態宣言中およびまん延防止措置期間中の利用時間の制限(20時まで)、会議室等の利用者定数の半減(6月1日から3月31日)を実施しました。 ・エアコン設備工事により、会議室階の使用を中止しました(2月1日から21日まで)。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載